



理想へ



題字：仙頭明奈先生

《学年の先生より》

スタートへのゴールのために

3 年次主任 廣田 穰

41 回生のみなさん、いよいよ 3 年次までやってきましたね。そして高校生活終了まで、残りは実質 6 か月半になりました。

さて、高校生活終了後に向けて動き始めていると思います。就職・進学それぞれの道を選択しつつあるわけですが、ほとんどの人がこれから毎日長時間勉強することになると思います。また、部活動と並行して勉強を頑張る人も多くなるでしょう。そこで、効果的な勉強方法を知りたくなるものですが、それは人によってさまざまですよね？では、何かいい方法はないのか？と考え、ちょっとインターネットで検索してもいろんな情報が溢れかえっている状況だと思います。

そこで一つの方法として言えるのは、インプットとアウトプットの繰り返しを行うということです。例えば、地理歴史公民の科目は特に「暗記するのがすべて」という印象を持っていると思います。しかし、用語等を覚えるだけで成績は伸びません。覚えた用語等をいかに活用し応用するかが重要です。他の教科でも同じことがいえるのではないのでしょうか。演習の回数を増やすのも、一つの方法ですよ。

日本史を受験で活用する場合、授業では近現代史まで行いますが、教科書 1 冊を終えるのに 11 月くらいまでかかります。そこまでのんびり勉強している場合ではないので、自学自習で 9 月末までに教科書すべてを終わらせておきましょう。早めに自学自習で勉強するので、定期考査で自分の勉強がうまくいっているのかを確認することも大切です。では 10 月からはどうするのか？それは、ひたすら問題演習をやることです。共通テストの日本史を利用する人は、原始・古代から 1990 年代まで学習しないとイケません。日本史チームのみんなは「新日本史研究ノート」「日本史一問一答」を購入していますが、それらを最初から最後まで最低でも 3 回はやりましょう。やりきったら新しい問題集を購入してみるのもいいでしょう。ただし、解答・解説が充実しているものを選ぶのがポイントの一つです。どうしても分厚い問題集を選ぼうとしますが、やめておきましょう。書店では 600～800 円の価格帯で、薄くてもかなりいいモノが購入できます。自分に合った問題集のみならず、参考書探しも大事です。それと、私大受験で日本史を利用するつもりの方は、志望する大学の過去問を最低でも 5 年分をやりきりましょう。そうすることで入試傾向をつかむことができます。自分の苦手なジャンルがあればそれを徹底的につぶしていき、模試の結果で時代やテーマ別の正答率を確認し、自分自身の傾向を確認するのが大切です。

さて、ついこの間までの春休みには、学校で勉強している人をチラホラ見かけました。学校に来なくても自宅等で勉強していた人も居たと思います。部活の仲間、いつもの仲よしメンバーで勉強するのもよいでしょう。でも、勉強しているといろいろな考えが巡って不安になり、自信を無くしそうになることが出てくると思います。そういうときは気分転換やリフレッシュをしましょう。

私がリフレッシュする方法の一つは、好きな音楽を聴くことです。その場合、いろんなジャンルの音楽を聴きます。中心になるのはハードロック/ヘヴィメタル/フュージョン/J-POP になりますが、おすすめはもちろん宇多田ヒカルです。みんなも、音楽を聴く、好きなものを食べたり飲んだりするなど、自分なりのリフレッシュ方法を考えておくのも良いかもしれません。

高校生活終了までのこの一年の道のりは、長いようでものすごく短いです。特に専門学校や就職希望の方は、かなり早めに準備をしておいて損はないと思います。うまく息抜きをして乗り切っていきましょう。困ったら周りの先生方に助言や相談を求めてください。今年一年、41 回生みんなで乗り越えよう！！



《自己紹介—新担任の先生より》



3年3組 担任 寺井 雄 先生

明石高校から転勤してきました寺井 雄と申します。

教科は保健体育で、部活動は剣道部の顧問です。学年の仕事としては、3年3組担任の他、集会での集合指揮や服装点検等の生徒指導関係を主に担当します。

教室の場所や学校独自の細かい規則等、まだまだ分からないことばかりで、3年生の皆さんの方に教えてもらうことも多いと思います。

早く色々な事を覚えて、皆さんの力になれる様に一生懸命頑張ります。

1年間よろしくお願ひ致します。

3年5組 担任 小滝 哲也 先生

"It is not the strongest species that survive, nor the most intelligent, but the most adaptable to change." -
(Charles Darwin)

not, (nor) A but B Aではなく B species 名詞 種
adaptable 形容詞 対応できる change 名詞 変化

生きていれば変化に対応することは避けられません。41回生は3年生として、受験生として。高校卒業すれば大学生として、または社会人として、これからも様々な変化に対応することは避けられません。

私も突如41回生の学年団に入ることになりました。私もしっかりこの変化に対応し、楽しみたいと思います。高校生活最後の1年一緒に頑張りましょう。



《 4月・5月の主な行事予定 》

- 4月 11日 (金) 校外学習 9:00現地集合 ※私服 (制服でもOK)
- 17日 (木) 身体測定 (5・6限)
- 28日 (月) 7限 定期戦・県総体壮行会
- 30日 (水) 定期戦

- 5月 12日 (月) テスト1週間前
- 19日 (月) 中間考査 [~23日 (金) まで]
3年保護者会 受付 13:30~14:00 保護者会 14:00~15:30
(C棟2階 セミナールーム)

- 23日 (金) 立会演説会 役員選挙
- 24日 (土)・25日 (日) 進研マーク模試

